

作成：平成 18 年 2 月 28 日

修正：平成 27 年 3 月 10 日

FTPS を使用したファイル転送方法について

目次

1.	はじめに	1
2.	FileZilla のインストール	2
2.1.	ダウンロード	2
2.2.	インストール	2
3.	FileZilla の使用	9
3.1.	起動	9
3.2.	設定	9
3.3.	接続	12

1. はじめに

本学ではファイル転送サービスとして FTPES を利用することができます。

ここでは Windows で FTPES に対応したファイル転送ソフト「FileZilla」を用いた方法を例に、サービスを利用するための設定手順について説明します。

FileZilla は、多くの便利な機能を持ったファイル転送ソフトです。FTPES（明示的な TLS/SSL 上の FTP : FTP over SSL）をサポートし、安全にファイルを転送することができます。

FileZilla の詳細は以下の URL をご覧ください。

URL : <http://filezilla-project.org/>

FileZilla では FTP、SFTP、FTPS、FTPES の 4 つの形式に対応しており、以下のような意味となっています。

FTP	: 通常の FTP
SFTP	: SSH のファイル転送
FTPS	: FTP over Implicit SSL
FTPES	: FTP over Explicit SSL



2. FileZilla のインストール

2.1. ダウンロード

次の URL に接続し、最新版の FileZilla をダウンロードします。

URL : <http://filezilla-project.org/>

なお、バージョンが異なるとファイル名が異なります。ドキュメントの表記と異なる場合は、読み替えてください。

2.2. インストール

前項でダウンロードしたファイル「FileZilla_X.XX.X_winXX-setup.exe」のアイコンをダブルクリックし、インストールプログラムを実行します。「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は「はい」ボタンをクリックします。



SourceForge ダウンロードマネージャーが起動します。FileZillaがダウンロード対象として表示されていることを確認してください。確認後「次のステップ」をクリックします。



「hao123」などのアプリケーションの広告が表示されます。FileZillaのインストールには影響ありませんので、必要ない場合は「お断りします」をクリックします。



そのほか広告などが表示されますが、必要のない場合は「お断りします」をクリックします。



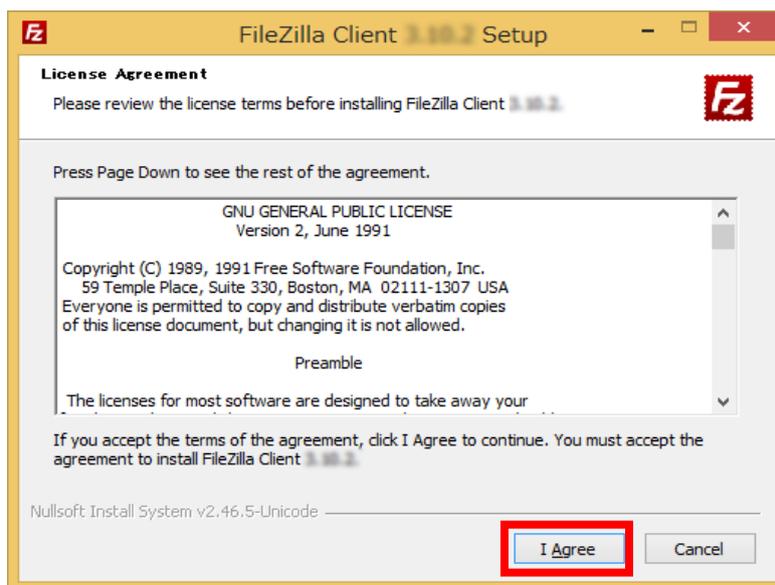
FileZillaのダウンロードが開始され、完了するとその旨表示されます。続けてインストールを行いますので「今すぐインストール」をクリックします。



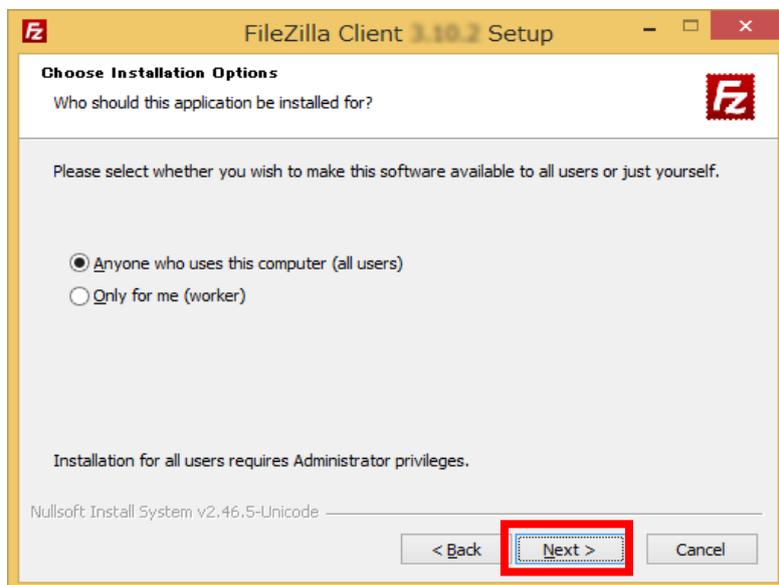
「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は「はい」ボタンをクリックします。



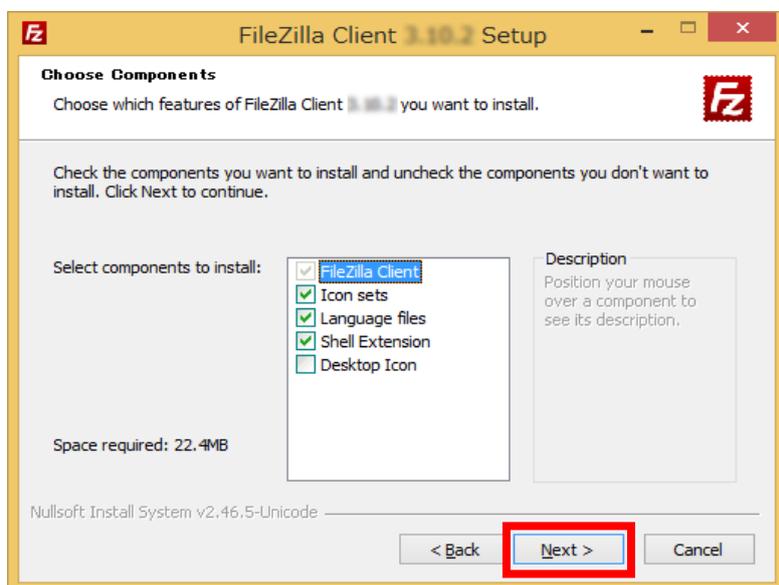
ライセンス契約の内容を確認する画面が現れます。内容を確認し、同意する場合は「I Agree」ボタンをクリックします。



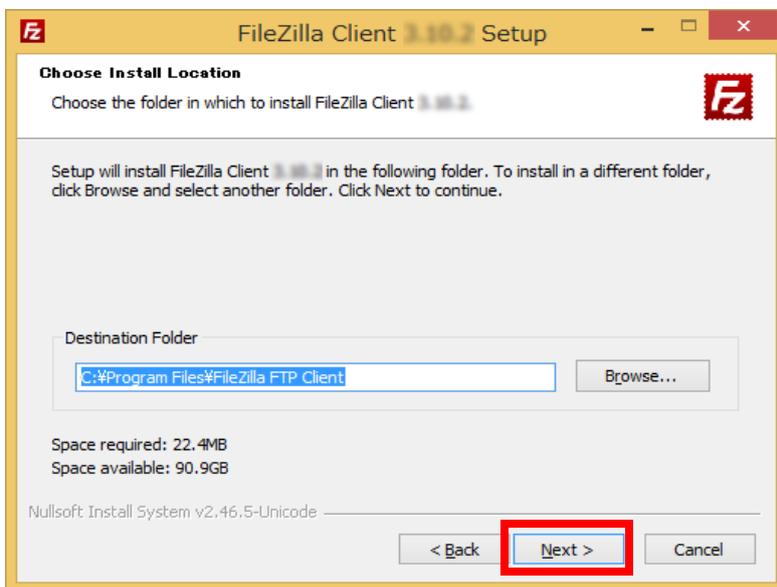
インストールオプションを選択する画面が現れます。特にオプションを変更する必要がなければ、そのまま「Next」ボタンをクリックします。



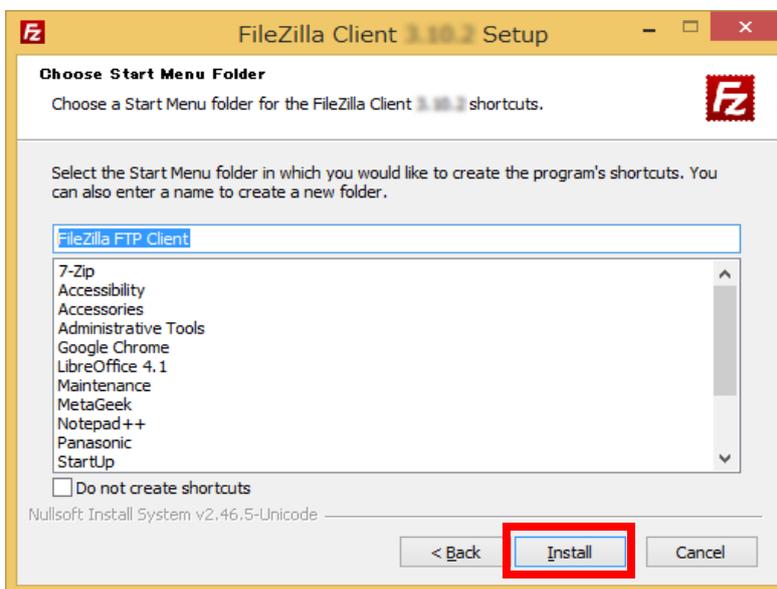
コンポーネントを選択する画面が現れます。特にオプションを変更する必要がなければ、そのまま「Next」ボタンをクリックします。



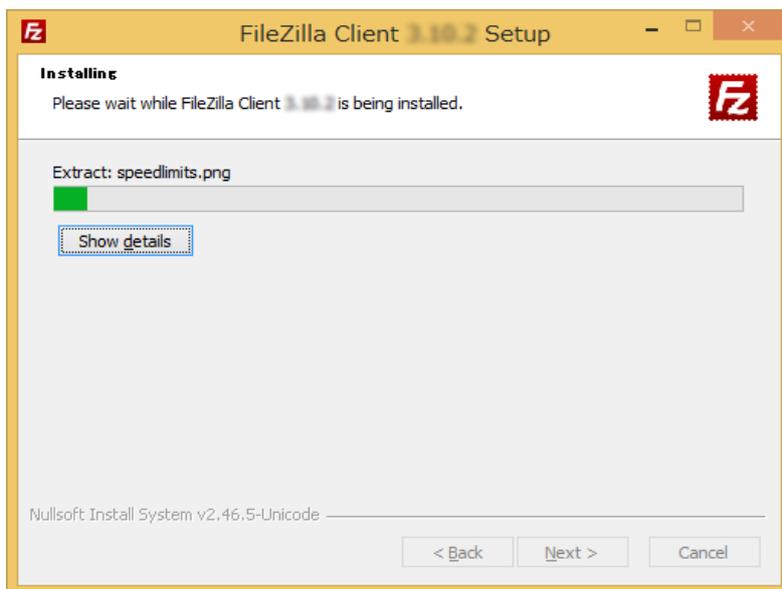
インストール先フォルダを選択する画面が現れます。特に変更の必要がなければ、そのまま「Next」ボタンをクリックします。



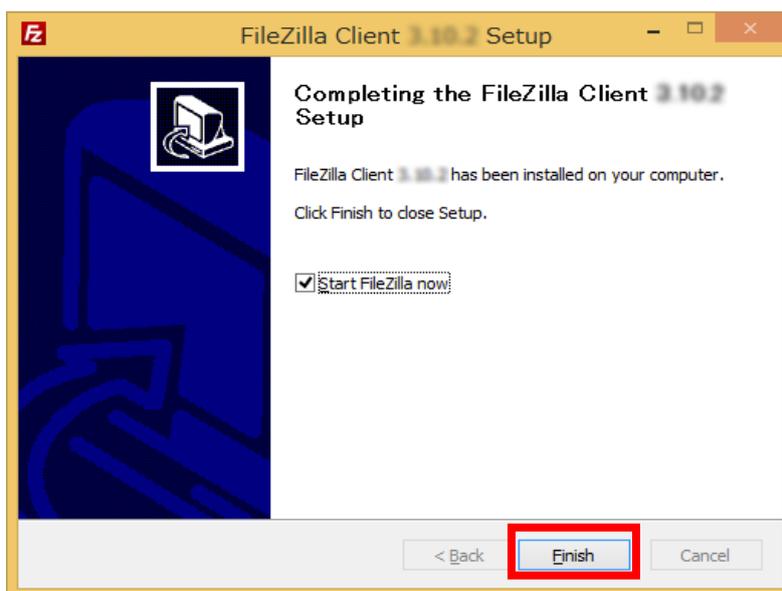
ショートカットの作成について設定する画面が現れます。特に変更の必要がなければ、そのまま「Install」ボタンをクリックします。



インストールが開始します。



インストールが完了したら、次の画面が現れます。「Finish」ボタンをクリックし、インストールプログラムを終了させます。これで、インストールの作業は完了です。



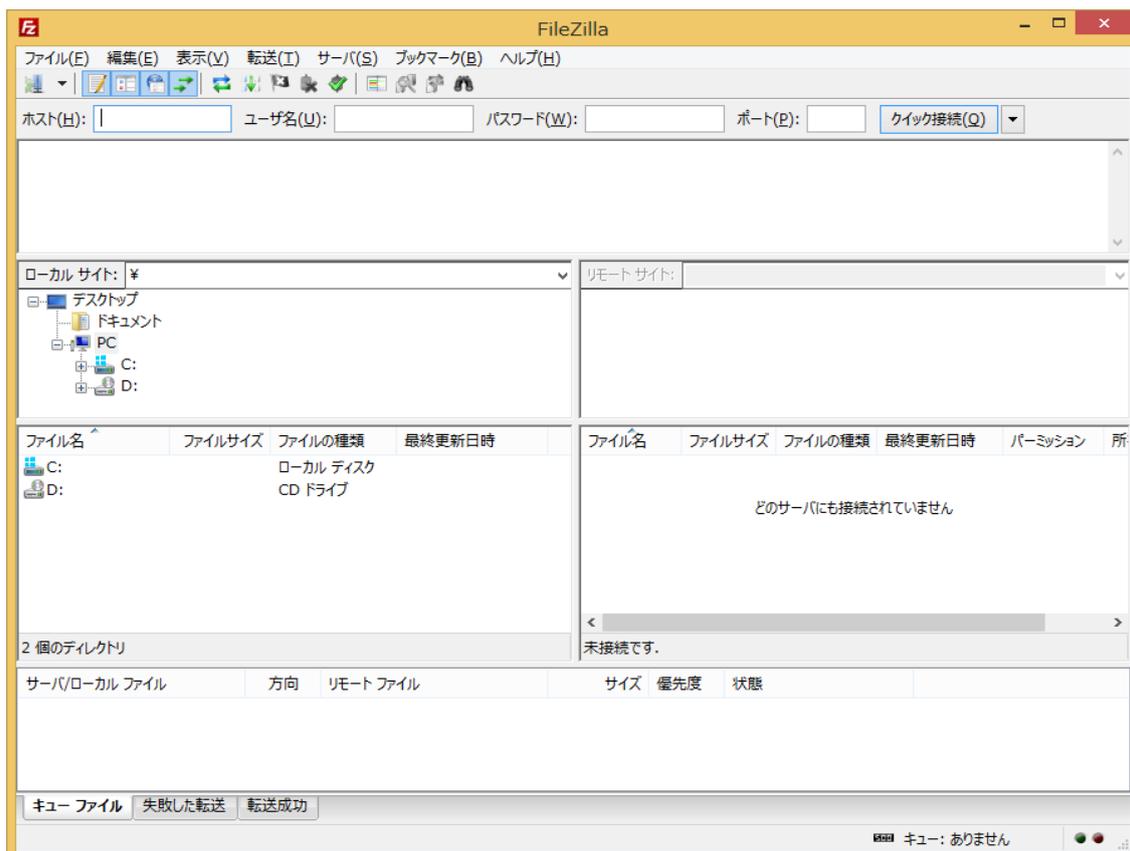
3. FileZilla の使用

3.1. 起動

FileZilla を起動するには、「スタートメニュー」→「アプリ」→「FileZilla FTP Client」→「FileZilla」を選択します。

3.2. 設定

FileZilla を起動すると次の画面が現れます。

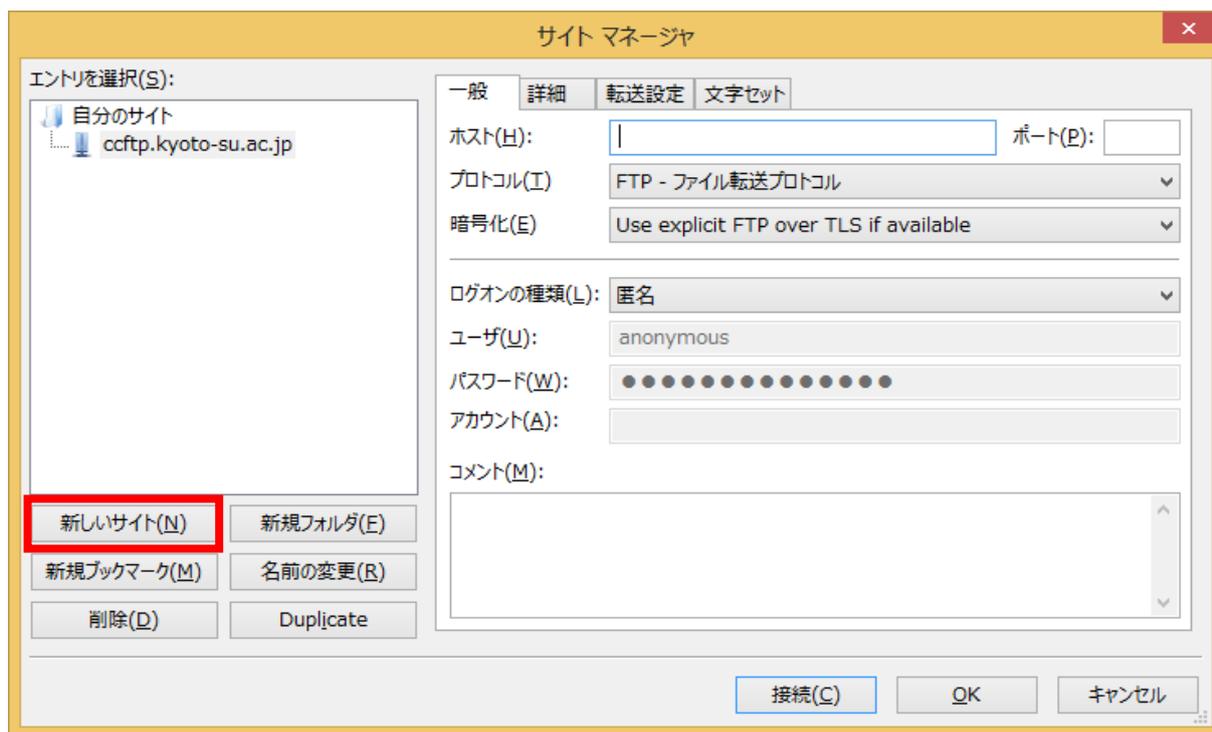


メニューの「ファイル」→「サイトマネージャ」を選択します。

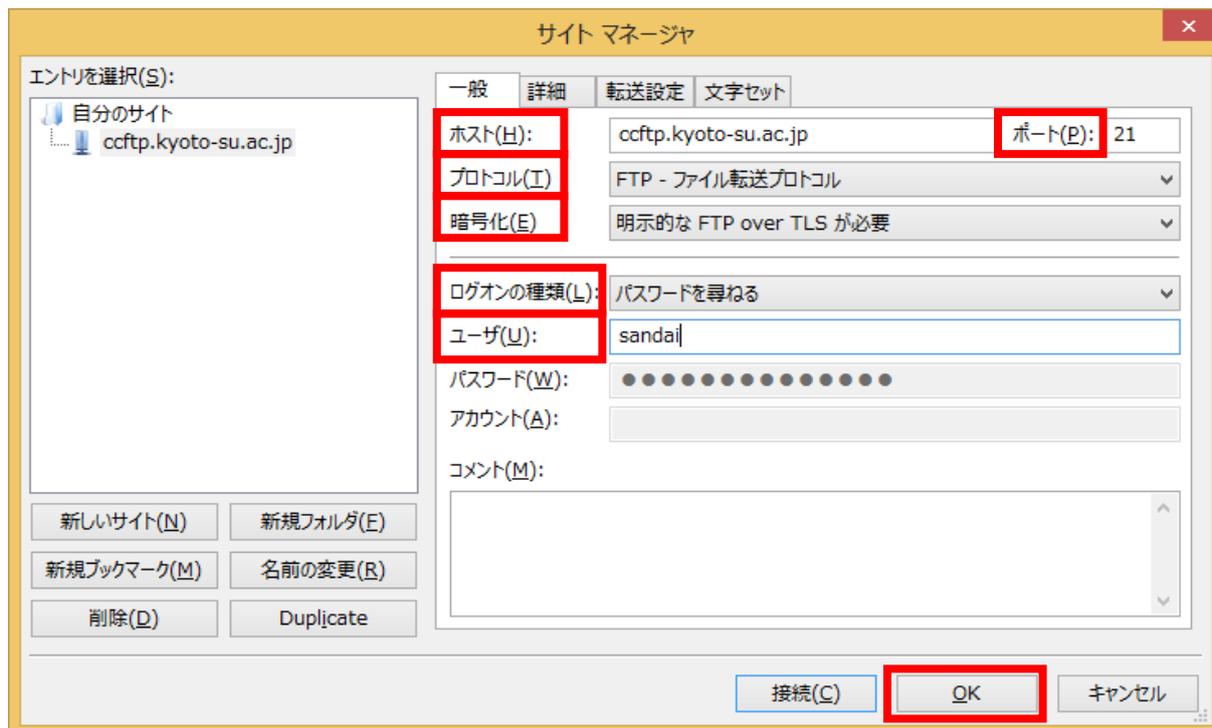


次に「サイトマネージャ」の画面が現れます。「新しいサイト」ボタンをクリックすると、新規FTPサイトが作成されます。任意の名前を付け、設定を続けます。

なお、ここでは「ccftp.kyoto-su.ac.jp」と名前を付けます。



続いて、赤枠で囲んだ欄に次の情報を入力します。



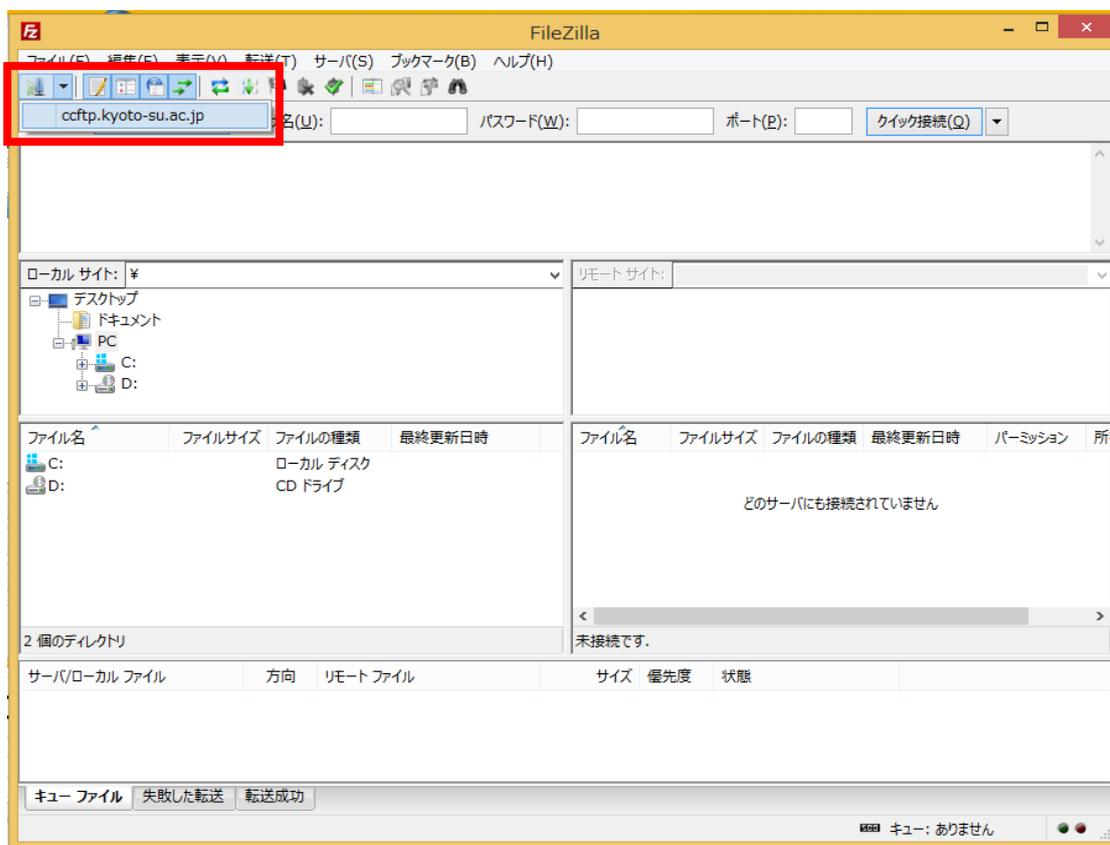
入力が必要な項目

項目名	入力する値
ホスト	ccftp.kyoto-su.ac.jp
ポート	21
プロトコル	FTP - ファイル転送プロトコル
暗号化	明示的な FTP over TLS が必要
ログインの種類	パスワードを尋ねる
ユーザ	ユーザ ID

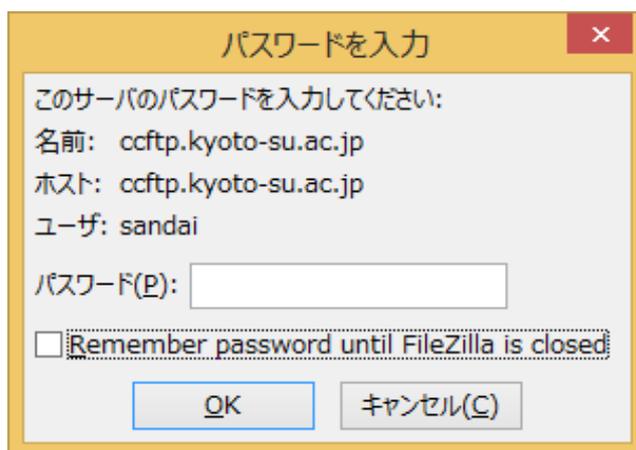
入力を終わったら、「OK」ボタンをクリックします。

3.3. 接続

トップ画面に戻り、左上の「ネットワークコンピュータのアイコンをクリックし、プルダウンメニューから先ほど入力した「**ccftp.kyoto-su.ac.jp**」を選択します。



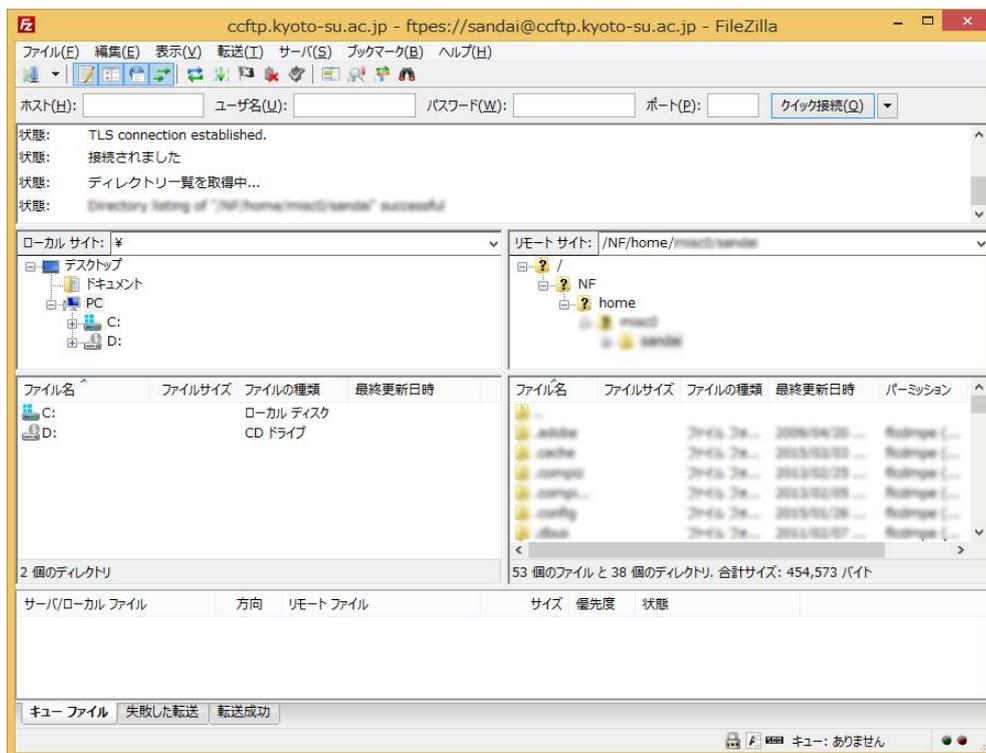
すると接続を開始し、パスワードの入力を求められます。
パスワードを入力してください。



SSL/TLS の接続をする際にクライアントソフトウェアにサーバが求める証明書が登録されていない場合、次の画面が現れます。証明書の内容を確認し、「許可」ボタンをクリックします。今後もこの証明書を信用する場合は「今後もこの証明書を常に信用する」にチェックを入れます。



正常に接続されると、次のような画面が表示されます。



「ローカルサイト」とは現在あなたが利用するパソコンの事を指します。また、「リモートサイト」とは大学のサーバの事を指します。ウィンドウ内でファイルおよびディレクトリをドラッグ&ドロップで移動させると、ファイル転送を行うことができます。なお、サーバからデスクトップへ、直接ドラッグ&ドロップで移動することはできません。また、ファイル名に日本語など2バイト文字を含むファイルを操作すると、ファイル名が文字化けを起こすことがあります。ご注意ください。

